



たかつな

発行責任者 濱中 浩

令和7年8月26日

～1年 T.Rさん～〔1学期頑張ったことと2学期頑張りたいこと〕

中学校に入学して初めての1学期が終わろうとしています。中学校と小学校との違いは沢山ありましたが、一番は給食の量が多くてびっくりしました。それでも私がいる1年1組では、みんなで協力して完食を目指しています。これからも沢山食べたいです。

私が、1学期頑張ったことの1つに挨拶が挙げられます。挨拶はただ言うだけでなく、気持ちを込めて伝えることが大切だと1学期に気づき、そこから挨拶が当たり前できるように頑張ってきました。2学期も変わらずに継続していきたいです。挨拶の大切さに気づけたのは、生徒会が中心に行っている挨拶運動がきっかけでした。小学校よりも自分達で気づいて行動する先輩たちや中学校はすごいなと感じることもできました。

2つ目は校外学習です。校外学習では松本探訪という松本駅周辺で松本の魅力を調査する活動を行いました。私はオリエンテーリング係として、どのように松本を回るかや、様々な観光地で写真を撮ったり、ミッションを造ったりして、観光客やお店の人と繋がれる機会を作りました。校外学習を通じて、和田・新村・島立とは違う、人の温かさ、優しさを感じることができました。

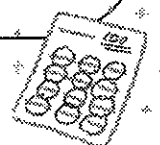
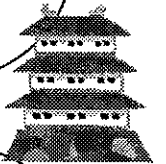
1学期頑張ったことは多くありますが、2学期頑張った方がよいこともあります。それは勉強です。特に元々苦手だった理科と数学が内容も難しくなっているので、これからはもっとわからなくなってしまうと思います。夏休みの宿題やワークなどにきちんと取り組み、2学期の学習への準備をしたいと思っています。これらの反省を生かして、2学期も目標を達成できるように頑張りたいです。

～2年 N.Mさん～〔1学期に頑張ったことと2学期に向けて〕

私が1学期に頑張ったことは2つあります。1つ目は勉強です。私は勉強が苦手です。しかし、期末テストに向けて普段の授業から集中して取り組んだりその日授業でやったことをその日のうちに復習したりしました。家でも1年生の時より学習時間を増やし、勉強方法も自分なりに改善しました。結果は頑張ったと思える納得できる結果でした。結果も大事ですが、以前よりも良い取り組みができたことが何よりも良かったと思います。なので、これからも、テスト前だけでなく、毎日授業の復習を行い、日々の努力を大事にしていきたいと思っています。

頑張ったことの2つ目は野球です。私は社会体育で野球をやっています。少し前に3年生が引退し、自分達がチームを引っばっていく立場となりました。私は新副キャプテンを任されることになりました。しかし、新チームでの練習や練習試合では、ダラダラと行動している時が多く、私は副キャプテンとしての役割をきちんと果たせていませんでした。チームを引っばっていく立場として、まず自分が率先して行動することや、声かけをするなどして、キャプテンを支え、チームをまとめていきたいと思っています。

2学期は、日々の学習を継続して頑張ること、野球では自分の役割をしっかりと果たすことを目標に頑張りたいと思います。また、2学期には若鷹祭や若鷹杯などの行事があります。クラス皆で全力で行事に取り組み、充実した2学期にしたいと思っています。



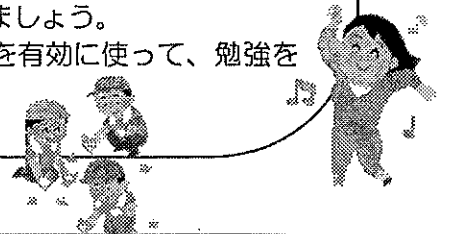
～3年 O.Mさん～

私はこの1学期、3つのことを頑張りました。1つ目は勉強と習い事の両立です。私は、習い事でダンスをやっています。5月に発表会があったのですが、ちょうどテスト期間と重なってしまいました。そのため、学習計画を見直して、自分なりに両立を頑張ることができました。具体的に新研究やワークを3回以上繰り返しやってみました。少しずつ分かることが増えてきたと実感しました。しかし、先週の月曜日にあった総合テストでは、今までのテストが簡単に思えるくらいとても難しく感じ、本当にショックを受けました。時間が足りず、焦って解いてしまい、ミスが多くなってしまいました。この悔しさから、勉強のやり方をもう一度見直し、点数を上げられるように頑張りたいです。

2つ目は地域貢献です。総合的な学習の時間に、3年生全員で地域清掃をしました。私は下新駅や下新公園で草取りをしました。暑い中でしたが、来た時よりもきれいにすることができ嬉しかったです。他にも、高速道路沿い・大庭・三ノ宮方面・松本大学方面・和田方面と分かれ、それぞれのグループで考えた地域貢献活動を行うことができました。中には、受話器を拾ったグループもあったそうです。一見綺麗に見えても、実はゴミが落ちていたり汚れていたりするんだと実感しました。皆さんは道にゴミを捨てていないですか？地域に生きる1人の人間として、地域を綺麗にしていきたいと思いました。

最後3つ目はコミュニケーションです。私は高綱あいさつ隊に入っています。学年クラス関係なく、たくさんの人にあいさつをしました。あいさつする・されるってとても嬉しいことだと思いました。でも、中にはあいさつを返してくれない人もいました。悲しいので、全校皆であいさつし合い、明るいあいさつができる高綱中にしていきたいです。

いよいよ明日から夏休みです。夏休みというありがたい長期休みを有効に使って、勉強を頑張りたいです。

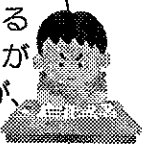


～1年 S.Rさん～〔二学期にがんばりたいこと〕

僕が1学期に頑張ったことと2学期に頑張りたいことは、それぞれ1つずつあります。まず、1学期に頑張ったことは数学です。僕は小学校の時、算数が好きでした。しかし、中学校に入る前に数学がどのくらい難しくなるか分からなかったので、少し緊張していました。いざ、数学が始まるととても楽しく安心しました。今は方程式という単元になって、少し難しく感じますが、これからもっと難しくなると思い、油断せずに勉強することができました。

次に、2学期に頑張りたいことは体育です。僕は勉強は得意な方ですが、体を動かすことは苦手です。1学期は陸上・マット・水泳などをしました。けれど、どれも僕自身OKとは言いきれませんでした。だから、2学期は1学期よりもっと頑張りたいです。具体的には、僕が納得するまで練習をしてから本番に挑みたいと思います。

1学期に頑張ったことを2学期でも忘れないようにします。そして、体育も頑張りが人生に一度しかない中学校1年生の2学期を楽しみたいです。



～2年 E.Sさん～〔広島平和記念式典参加報告より 抜粋〕

私が直接広島を訪れて心に残ったことは大きく3つあります。1つ目は被爆体験者証言です。被爆者の梶本さんのお話はとても力強く、聞いている私も当時の状況を想像し、鳥肌が立ちました。当時の広島には皮膚がドロドロに溶けて、お化けのようにになっている人たちや、顔が焼け焦げて誰か分からない人たちが沢山いたそうです。避難所には亡くなった人たちが沢山転がっていて、「ごめんね」と言いながらなるべく人を踏まないように歩いていたそうです。ですが、途中からもう感情がなくなり、平気で死体を踏めるようになっていたそうです。梶本さんは、当時の広島はまさに地獄だったとおっしゃっていました。自分の住んでいるところがそうになったら考えると私は怖くて悲しくて、自分が生きていることが嫌になってしまうだろうと思いました。なので、地獄だと思うほど広島は悲惨な状況だったんだなと改めて感じるすることができました。





たかつな

発行責任者 濱中 浩

令和7年8月26日

～2学期始業式 校長講話より～

今日から2学期が始まりました。元気な姿で登校してきた皆さんの顔を見ることができて、とてもうれしく思います。

気づいた人もいるかと思いますが、この夏休み皆さんが新たに生活する教室棟の工事がだいぶ進み、足場が外れて外壁の様子が見えてきました。あと2ヶ月で新しい教室に入れるのが楽しみです。

また、夏休み中皆さんが水やりや草取りをしてくれ、花壇の花もきれいに花をつけています。見ていない人はまた後ほど見てみてください。

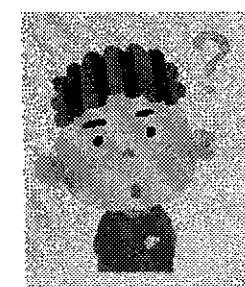
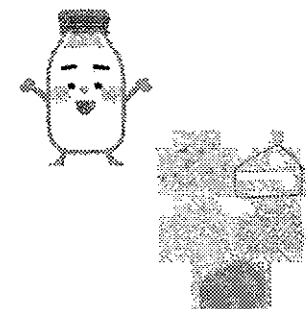
皆さん夏休みはどうでしたか？家族と過ごした人、部活動に打ち込んだ人、旅行に行った人、宿題に追われた人、それぞれが思い思いの夏を過ごしたことと思います。中にはこの猛暑によって思うように過ごせなかった人がいるかもしれません。しかし、どんな経験もこれからの自分の糧になります。無駄なことは何一つありません。

皆さんも知っていると思いますが、牛乳に乳酸菌や酵素を入れて発酵させるとおいしいチーズになることは知っているでしょう。発酵や熟成には時間が必要のように、皆さんが学んだことや経験したこともすぐに結果や答えが出るわけではありません。学んだときにわからなかったことや疑問を持ち続けること自体が学びを深めることになります。立ち止まっているように見える時間が、自分自身を磨く時間になっていけば、それは無駄な時間ではないのです。それは前に進むための大事な熟成期間といえると思います。

さて、2学期は学校行事も多く、1年の中で一番長い学期です。若鷹祭、若鷹杯、そして3年生はいよいよ進路に向けた大切な時期を迎えます。一人一人が自分の目標を持ち、その実現に努力するそんな学期にしていきたいと思います。

また、皆さんには「周りを見る力」を意識してほしいと思います。困っている友達がいたら声をかけてあげる。クラスでの役割やルールを守る。そうした積み重ねがみんな安心して暮らせる学級・学校になるとと思います。

それでは、2学期も健康に気をつけながら一日一日を大切に過ごしていきましょう。



～夏休み中の様子から～

松本大学地域交流ボランティア



美術部陶芸にチャレンジ



ちょこっとボランティア
和田公民館にて



ちょこっとボランティア
トウモロコシ収穫

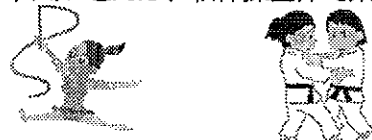


中学校総合体育大会（中体連夏季大会）の結果

【北信越大会】

卓 球 【個人戦】【女子】1年女子 3回戦敗退（ベスト16）

なお、所属している道場から出場した2年F.Yさんが、柔道女子個人44kg級で県1位、北信越大会1位、同じく所属しているクラブから出場した3年H.Yさんが、新体操団体で県・北信越大会共に2位で全国大会出場という好成績を収めました。



令和7年度長野県吹奏楽コンクールの結果

課題曲：マーチ「メモリーズ・リフレイン」 伊藤 士恩 作曲
自由曲：アトラス～夢への地図～ 福島 弘和 作曲

【県大会】

8月7日（木） ホクト文化ホール 中学生A部門：銀賞



～教室棟が完成に近づいています～

暑い中ですが、工事に係わる皆さんのおかげで、着々と完成に近づいています。

夏休み中に職員が工事の様子を見学しました。
9月末の完成に向けて、楽しみが膨らみます。



2つ目は広島平和資料館の見学です。入った瞬間、私は息を呑みました。壁には一面に被爆当時の写真やケロイドが広がった男性の背中など、とても残酷な写真が貼られていました。また、焦げた三輪車などの展示物も沢山ありました。中でも印象に残ったのは貞子さんが折った折り鶴です。とても小さな折り鶴が沢山展示してありました。そのどれもが細かいところまで丁寧に折られていて、千という数の鶴を折ったのにも関わらず、一つ一つの折り鶴に込めた貞子さんの「生きたい」という思いがとても伝わってきました。そして、私は白血病になり苦しい中でも病気に負けまいと鶴を折り続けた貞子さんの精神力はとても凄いものだと思いました。最後まで希望を捨てず進み続けた貞子さんを私は尊敬します。

3つ目はグループディスカッションです。今まで自分の地元が戦時中どのような状況だったのか知らなかったのが、今回調べる機会ができ、とても勉強になりました。また、他県の方たちと話すことで、1人で調べた時よりも当時のことについて、より深く考えられたと思います。地域によって状況は様々だったけど、どこの地域でも大変な思いをしていたのは一緒に、やはり戦争はひどいことだと改めて感じました。

今回私は広島を訪れて、改めて戦争や原爆被害の恐ろしさを感じました。もう二度とこのような戦争が起こらないように、私も積極的に戦争について学んでいきたいと思いました。私だけが変わっても何も変わらないかもしれないけれど、できないと決めつけて諦めず、身近なことから少しずつ変えていきたいです。そして広島で学んだことを周りに伝え、恐ろしいこの戦争のことを忘れないようにしたいです。

～3年 HRさん～〔2学期の決意〕



4月に中学3年生となり、中学校生活最後の1年が始まりました。1学期を振り返ってみると、4ヶ月という時間がとても早く過ぎてしまったように感じています。受験生という立場に実感もあまり湧かず、2年生までと同じように過ごしていたことに後悔と焦りを感じています。そこで、私は2学期に頑張りたいことが3つあります。

まず1つ目は、受験に向けて勉強を頑張ることです。これは3年生にとって最大の目標です。私には将来の夢があります。その夢に向かって今できる最大限の努力をしたいです。また、毎日の授業にも力を入れ、クラスの人々と共に勉強を進め、目標を達成できるようにしたいです。

2つ目は、時間を守って生活することです。2学期は生徒会最大行事の若鷹祭や若鷹杯があります。私は学級長の1人としてクラス全体が最後の若鷹祭を楽しめるように準備を進めていきたいと思っています。ですが、受験勉強との両立を成功させるためには、限られた時間を効率よく使うことが何よりも大切だと思います。なので、まずは3分前行動を心がけ、最終的には5分前行動をできるようにしたいです。また、先をみた計画を立てながら、一つ一つの活動に真剣に取り組むことでクラスの人々と充実した毎日を送りたいと思います。

3つ目は自分から気持ちのいいあいさつをすることです。1学期に本部の企画であいさつ運動を行っていただきました。朝や休み時間に気持ちのいいあいさつをしてもらって、とても良い気分で学校生活が送れると感じました。私は自分からあいさつをするのが苦手ですが、あいさつは人と人との関係を築く上で最も基本的なコミュニケーションだと思ったので、自分から率先して明るく元気なあいさつをし、気持ちよく生活できるようにしたいです。

この3つの決意を胸に最後まで全力で生活していきたいです。

